

# バイオ技術セミナー ( in 久留米 )

進化したDNAマイクロアレイ 様々な分野で活用！

日時：平成28年2月10日(水) 13:30~17:00  
(13:00~ 受付)

場所：福岡県工業技術センター  
生物食品研究所 マイオシスホール  
福岡県久留米市合川町1465-5

参加費  
無料

## セミナーの内容

13:45~14:45

繊維型DNAチップ「ジェノパール®」

三菱レイヨン株式会社 横浜研究所 大槻 宙平 氏

当社は、中空繊維を3次元に配列させた中空繊維配列体を繊維軸方向に対して垂直にスライスして得る貫通孔型基板を利用したDNAチップを独自に開発し、数十から数百程度の特定遺伝子を高精度に解析するDNAチップを同品質且つ安定的に量産する技術の工業化に成功しました。本講演では、ジェノパールの特長について解説します。

14:45~15:45

食品の機能性評価におけるフォーカストDNAマイクロアレイの活用事例

(一財)日本食品分析センター 彩都研究所 機能科学研究チーム 三嶋 隆 氏

食品成分の機能性評価のため、培養細胞や実験動物を用いたスクリーニング試験を行い、候補物質を絞った後、作用機序を検証することが有用です。その際、さらに検証したい機能を絞って迅速・安価に検証するために、フォーカストDNAマイクロアレイを用いた遺伝子発現解析は有用です。事例を交えてその活用法をご紹介します。

15:45~16:45

環境リスク評価手法へのDNAマイクロアレイ技術の応用例

瑞輝科学生物株式会社 主任研究員 内田 雅也 氏

我々の生活に密接な化学物質は、日々多くの物質が単離・合成されています。これら化学物質は我々の生活を豊かにする反面、ヒトの健康や生態系に重大な被害をもたらす例も知られています。今回は、DNAマイクロアレイ技術を用いた化学物質が生態系に及ぼす影響を評価(予測)する手法の実施例について紹介致します。

主催：福岡県工業技術センタークラブバイオ技術部会  
福岡県バイオ産業拠点推進会議